

27年度不祥事ゼロプログラム 藤沢工科高等学校

5月	グループ名	管理運営グループ
	課題	情報セキュリティ対策、打ち合わせ連絡等の確実な情報共有化、会議の時間短縮
	取組	グループセッションの知識理解と取扱い研修
	目標	迅速な連絡および意見調整を行うとともに確実な情報共有化を図る。
	行動	グループセッションの利用説明による活用研修を行う。
検証	資料による説明後、個別対応で利用を呼びかけ、情報の共有化を図ることができた。	
9月	グループ名	生徒支援グループ
	課題	緊急対応時のシミュレーション
	取組	緊急対応時のシミュレーション研修
	目標	緊急時の生徒対応が迅速かつ的確に行うことができるようにする。
	行動	事故例をもとに初期対応をグループで検証する。
検証	職員一人ひとりの技術や意識、校内緊急体制の理解が深まったことが、研修前後のアンケートで確認することができた。	
9月	グループ名	総合技術科グループ
	課題	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策
	取組	個人情報の取扱い、セキュリティ対策の徹底とグループウェアの利用
	目標	個人情報の取扱い、セキュリティ対策を確認する。電子情報の自己点検を行う。
	行動	セキュリティを保つための行動について確認、情報セキュリティポリシーの順守に向けた啓発活動を行う。
検証	個人情報保護法に関するビデオに関する感想と今回の研修に関する質問・疑問等のアンケート回答数は0であった。特に個人情報に関する問題点は起きてはいない。	
11月	グループ名	生活指導グループ
	課題	体罰等不適切な指導の防止
	取組	「教職員のサービスと学校の危機管理に関わる研修講座」を活かし、体罰等の不適切な指導の防止に努める。
	目標	生徒の人権への配慮を深め、体罰等不適切指導を未然に防止する。
	行動	体罰等不適切な指導の防止の事例を提示し、セルフチェック用資料を準備する。
検証	体罰防止の取り組み例やセクハラ行為防止のポイントを確認後、各自のセルフチェックにより再確認を行った。	
6月	グループ名	教務グループ
	課題	成績処理に係る事故防止
	取組	成績処理原簿を使った成績処理工程における点検作業
	目標	チェック段階での事故防止の徹底
	行動	成績処理原簿の作成段階から成績処理支援システムによる成績処理までの工程における点検作業の徹底を行う。
検証	一連の成績処理工程の中で、成績処理原簿を使用しながらの点検作業が徹底できた。	
12月	グループ名	広報企画グループ
	課題	交通事故防止、酒酔い、酒気帯び運転防止、交通法規の遵守
	取組	事例研究、最新法規の研修会を企画する。
	目標	交通事故、酒酔い、酒気帯び運転の未然防止の意識を再確認する。
	行動	交通事故、酒酔い、酒気帯び運転の事例に学び、日常に潜む危険の再確認になる資料・ビデオを準備し提示する。
検証	研修会后、事故報告フローチャート(交通事故・違反関係)の活用し、再確認を行うとともに更なる交通安全指導の励行に勤めるよう再確認した。	
1月	グループ名	進路グループ
	課題	公務外非行の防止(法令遵守意識の向上)
	取組	公務員倫理意識の徹底を図るために、職員行動指針の内容を周知徹底する。
	目標	法令遵守意識の向上を図り、公務外非行を未然に防止する。
	行動	公務外非行の防止(法令遵守意識の向上)に関わる意識啓発のための資料を準備し、研修会を企画する。
検証	企業の講師を依頼し、企業倫理と危機管理意識の徹底をテーマに基調講演とケーススタディによる研修を行った。行動の問題点、事故対応の検証を設問形式にして考察を深めた。	